



こんにちは、子供の頃、紙で消防車などを作る雑誌の付録が大好きで、弟の付録まで作って、母に叱られてしまった、植木守です。
7月といえば果物です。さくらんぼの季節です。さくらんぼ狩りでつい食べ過ぎて「お腹が痛い！」とならないように気をつけてくださいね。

7月の最終日は釣三昧

7月の30日にNMさんと魚釣りに行ってきました。NMさんとは「坂本龍馬と語る会」で知り合い釣の話で意気投合していたのです。1週間ほど前にビール会に出席した時、「苫小牧の秘密の場所に行きましょう・・・」と誘い、約束していました。

台風の後で波が高い！

7月30日は、午前中で仕事を片付けて3時頃出発。その釣り場には、潮が引いている時しか行けなくて、おまけに台風の後の時化で波が高いのです。駐車場に車を止めて、私は「どうしましょうか？」



波が高く危ない

「波が高すぎますよね」「危ないから今渡るのはやめて、時間をつぶしましょうか！」23時頃に来てみると、潮は引いて、波も穏やかになっている。今の内に・・・と荷物を背負い、海岸を歩き、防波堤の先端まで行ったのです。

いよいよ釣り開始！



防波堤は歓迎してる

防波堤に先端は、風も無く、波も穏やかな絶好の釣り日和です。夜中の釣は、ソイ、アブラコ狙いで、夜が明けてからが本番です。

いよいよ朝のクロガシラカレイ狙いで防波堤の場所を移動したのです。NMさんと私は仕掛けに餌を付けて、「チャーシューメン」と力をこめて投げたのです。私が「NMさん飛ばしすぎでないの？ 錘が落ちた音が聞こえなかったよ！」と言ったら、NMさんは「植木さんこそカレイ上を跳び越してんじゃないの」と言うのです。

本命はなかなか釣れない！

最初に釣れたのは、私のほうで、手のひらサイズの宗八カレイ・・・、NMさんは、「小さいから宗六



宗六カレイ

カレイくらいかな」と言うのです。次に、NMさんが釣れて、「植木さんより少し大きいから宗七カレイかな」などと言い



宗七カレイ

ながら釣れるのは宗六・宗七カレイ・・・

いよいよ本命が釣れた～！

私が、「NMさん早く本命のクロガシラを釣ってください！」というと、NMさんは「これは本命かな？」と糸を巻きながら「くい込むくい込む」と言うのです。釣れてきたのは、37cmの太った身の厚いクロガシラではないですか！



本命クロガシラ

私は「このクロでしたら刺身が最高ですね」と言うと、「植木さんの言うとおり刺身にしようかな」と言いながら記念撮影。

2枚目のクロガシラを！

私もクロガシラカレイが釣りたくて、必死に餌を代え海底を探る・・・。私は「NMさん、あたりどうです？」と聞いたら「いや～サッパリだぁ・・・」というのです。私には少し強いあたりが「ちょっと大きい



かな？」「ひょっとして私にもクロガシラ！！」と喜んだのもつかの間、上がってきたのは手のひら宗八が2枚、私は、「手のひらの宗八が2枚でした」と言うと、NMさんは「宗10カレイだね」と言うのです。「なんで」と聞くと、「宗五が2枚で宗10」と言うのです。私は、そこに有った石につまずいてしまいました。

さあ帰ろうか～！



そろそろお昼の干潮が近づいたので10時くらいで釣を終了して、重い荷物(魚で)を背負って帰ってきました。帰りの車の中では、当然釣の話に花が咲いて、眠くなるのを忘れていました。



今日は、楽しい時間をありがとうございました。後日、電話したらクロガシラは美味しく食べたそうです。